

令和7年度 内部研修会 No.4 施設の取り組み 報告

～スキルアップセミナー～ 『認知症ケアを考える』 ～認知症ケアのさらなる向上を目指して～

医療法人社団青山会は、令和7年7月29日に当施設にて、認知症ケア研修会を実施しました。

日々の業務で私たちが実践している認知症ケアへの考え方や取り組みを深く見つめ直す機会となりました。参加者の体験談を共有し、グループワークを通じて、認知症を抱える方々の視点や適切な対応方法について、改めて深く学ぶことができました。

特に、参加者が患者役と職員役に分かれ行ったグループワークは、認知症のある方が“言葉でうまく表現できない状況”を演じてもらい、「どのような気持ちになり、本当はどのようなことを伝えたいのか」を想像する練習を行いました。参加者からは、『丁寧に接しているつもりでも、言葉の背景にあるものを読み間違えてしまうと、意図と異なる対応になってしまう』といった意見が聞かれ、多くの気づきを得ることができました。



この研修を通じて、利用者様により良いケアを提供するためには、職員全体での連携と情報共有がいかに大切であるかを改めて学びました。今回の学びを、今後の認知症ケアの実践に活かし、より質の高いサービスを提供できるよう努めてまいります。



医療法人社団 青山会
復井診療所 介護老人保健施設オパール



令和7年7月30日
研修企画委員会